

地域で育つ・地域で育てる 看護師さん 歯科衛生士さん

今から6年後の2025年には、いわゆる団塊の世代の方々が75歳以上の後期高齢者となり、地域に密着した医療や介護の拡充が求められることから、看護師や歯科衛生士が不足する深刻な状況が予想されます。そこで今回は、看護師・歯科衛生士を養成している市内の4つの学校を紹介します。

【小樽市医師会看護高等専修学校】

富岡1丁目5番15号 ☎0017、☎0020

▶対象 中学校を卒業した者 ▶卒業後資格 准看護師試験受験資格 ▶修業年限 2年 ▶特徴 知事試験合格率は毎年ほぼ100%。小樽看護専門学校への推薦入学制度があり看護師育成を視野に入れた教育を実践。進学率は全道一高い約9割。学生は10~40歳代と幅広く、約8割は社会人で、子育てや仕事と両立しながら学んでいる。専門実践教育訓練給付金指定校。▶願書受付 令和元年10月1日(火)~10月11日(金) ▶一次試験 令和元年11月1日(金)

【小樽市立高等看護学院】

東雲町9番12号 ☎8224、☎8225

▶対象 高等学校を卒業した者 ▶卒業後資格 看護師国家試験受験資格など ▶修業年限 3年 ▶特徴 少人数制の授業で疑問などはその都度解決。国家試験合格率・就職率共に100%で、卒業生の約半数は小樽市立病院へ就職。保健師・助産師学校や大学の看護学科へ編入・進学することもできる。現役生だけでなく社会人経験者も入学している。▶願書受付 令和元年12月2日(月)~12月9日(月) ▶一次試験 令和2年1月8日(水)

【小樽看護専門学校】

入船4丁目9番1号 ☎5413、☎1668

▶対象 准看護師 ▶卒業後資格 看護師国家試験受験資格など ▶修業年限 3年 ▶特徴 ほとんどの学生が准看護師として市内で就労しており、すべての学生が子育てや仕事と両立しながら学んでいる。国家試験合格率は全国平均に匹敵する約9割で、卒業者の約半数が市内に就職している。▶願書受付 令和元年11月18日(月)~12月6日(金) (推薦入試) ▶試験日 令和元年12月14日(土) (推薦入試) ※一般入試はホームページをご覧ください

【小樽歯科衛生士専門学校】

稲穂2丁目1番14号 ☎3001、☎3018

▶対象 高等学校を卒業した者など ▶卒業後資格 歯科衛生士国家試験受験資格 ▶修業年限 3年 ▶特徴 市歯科医師会運営のため授業料が道内一安く、少人数制による個別指導と充実した臨床実習、歯科医院との厚い信頼関係で毎年100%の国家試験合格率と就職率を実現。▶願書受付 令和元年10月1日(火)~15日(火) (第一期) ▶試験日 令和元年10月19日(土) (第一期) ※第二期以降はホームページをご覧ください

市内の医療系専門学校

市内には、看護師・准看護師を養成する学校が3校、歯科衛生士を養成する学校が1校あります。(左の囲みを参照)ここで学ぶ学生は、市内の医療機関で研修に励み、地域に育てられ、看護師・准看護師・歯科衛生士として巣立っていきます。卒業生の多くは、市内の医療機関・歯科医院などへ就職しており、そのことが、若者の地元定着にもつながっています。看護師や歯科衛生士の皆さんは、毎

日、患者への医療処置だけではなく、訪問看護や福祉施設等利用者の服薬管理など、さまざまな場で私たちの命や生活を支えているのです。

❖ 市では、地域に密着した医療を提供するため、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供するシステム「地域包括ケアシステム」の構築に取り組んでおり、このシステムを実現するためには、より多くの医療職が必要です。あなたも看護師・歯科衛生士を目指しませんか？